

雲仙プロジェクト通信 8号

平成23年11月19日(土)～20日(日)

山下建郎

『南串山の巻』

雲仙の千の物語の企画が、最後で福岡からは、波木・矢ヶ部・岑・山下の男性4名で今回は、女性がいなく道中の車内は、さびしいでした。

今回も、岑様のランチ事前調査により、パスタの店にいきました。場所は、判り難い所でしたが、味もふいんきもよく窓から、見る風景が素晴らしいでした。恋人といくのには、最高にいい所のようにです。



竹添ハウスに到着
タケゾウ君と相棒の猫が出迎えてくれました。
松本様から2日間の行程説明がありました。
1日目の松尾農園での農作業は、昨日の雨で中止。
2日目の天洋丸水揚げ見学は、海がしけているとのことで中止。



参加者
小松由里子(産業カウンセラー)・児玉幸三(雲仙国土交通)・大町行弘(島原市)
秋元建志(諫早市)・松本由利・松本正彦

南串山の絶景
人の手で開拓した農地と海の暮らしが、隣接している自然の素晴らしい風景。



松尾農園自宅到着
松尾一茂氏の講師の マイキムチ手作り



夕食の支度

松尾農園の食材

松尾さんの指導



慣れない手つきで頑張っ！



夕食(ほとんど松尾さん作成)



千々石の歌発表:児玉(雲仙国土交通省)48番の中6番歌われました。



松尾邸中央の方が奥様



松本様から松尾様へプレゼント

松尾農園の働きとしては、インターネットより農産物の販売をやっておられ、東北震災の影響で関東から注文が殺到しているようです。農業体験と今後のプランとして、農産物の材料を使っのレストランとホテルを考えていらっします。松尾さんの料理の腕前は、プロ級です。



天洋丸の竹下敦子(若奥様)様の出向かい



橘のカタクチイワシの加工場



自転車飯の素の作業場

材料は、カタクチイワシ・地元産のニンジンとゴボウ(守山女性部加工組合)・雲仙しいたけ(生産組合)で生産されています。若奥様が中心でやっています。ホームページと地元で販売しているようです。定価か250円でまるやか味で食欲が増します。漁獲の体験と研修をやっていらっして、地場の加勢に貢献しています。



南串山町立第一小学校(諏訪の池分校)
少子化の為2000年から休校



諏訪池



秋元講師による男組の昼食料理教室



出上り(松本様のお母様にお手伝いしてもらいました。) 昼食



松本様の今までの活動報告



小松様(字も綺麗)よるまとめ

雲仙の千の物語の6回訪問も、南串山の巻で最後になりました。

①農村地域を取り巻く環境 : ひと・もの・こと・かね・情報

②日本の「手」になろう。 : 人の縁を繋ぐことから始めましょう!

③事業目標

: 1. 交流し、強い絆を結ぼう 2. 生活文化を学び仕組みつくろう。

3. 都市と地域の専門性をたかめよう。 4. 地域課題を解決する仕事をこ

3つのスローガンを達成するように、松本総指揮官の元で知恵を出し、汗をかき、地域に貢献し、喜ば
町づくりをやっていきたいものです。



お別れ

今回は、川尻様が体調不良の為に参加できなかったのが残念でした。
岑様がさびしそうにしていました。